

04 その他の主な取り組み

1 石狩市環境まちづくり基金

環境保全及び自然保護に関する施策の推進を目的として、石狩市環境まちづくり基金を設置しています。厚田区小谷地区の市有地で(株)厚田市民風力発電が運営する風車2基の売電益の一部による寄付金のほか、いしかりJ-VERの販売収入を基金に積み立て、各種環境関連事業の財源としています。

令和5年度に実施した事業

(1) 市有林整備事業

市有林の伐採や植林による森林の造成、下刈り・間伐による森林の保育及び野そ駆除による森林の保護を実施し、森林が持つ多面的機能の向上を図りました。

(2) 石狩浜海浜草原保全手法の検討

石狩浜の生物多様性が年々変化していることから、海浜植物を含む石狩浜の豊かな自然環境を残すための方針や、植物調査、海浜植物の生育手法などについて検討を重ねてきました。令和5年度は、希少種の調査のほかに、分布の範囲が変化している植物種について記録しました。



写真：現地調査で発見した食痕（エゾシカと思われる）

（３）魚つきの森プロジェクト事業

厚田区小谷地区の市有地で整備を進めている「あつたふるさとの森」にて、10月14日に市民との協働で植樹会を開催し、森林ボランティアの皆さんと市職員により、ミズナラ、ギンドロ、イタヤカエデ計100本の植樹を行いました。



（４）川下海岸グリーンインフラ実証事業

川下海岸における飛砂を起因とする地域課題に対して、北海道大学大学院農学研究院と共同で自然の力（グリーンインフラ）を活用して解決を目指す試験研究を行っています。

令和５年度は、植生の回復及び砂丘の形成を促す堆砂垣１基を設置したほか、飛砂の堆積量や分布する植物種等の現況把握、浜益小・中学校と海浜植物の種子採取・育苗を行いました。



写真：設置した堆砂垣

（５）環境普及啓発事業

脱炭素社会に向けた普及啓発のため、環境と親和性が高い市内のアウトドアイベントに出展しました。また、環境問題に関する冊子を作成・配布することにより、家庭向け普及啓発を図るとともに、石狩市独自の学校向け環境教材の構築のための情報収集を行いました。



（６）地球温暖化対策推進計画改定事業

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、石狩市域内及び市の事務事業から排出される温室効果ガスの削減を目指す、石狩市地球温暖化対策推進計画について、国や本市を取り巻く脱炭素に関する動向が大きく変化したことから、温室効果ガス排出量の削減目標の見直しや、脱炭素先行地域事業の内容を反映するなど、計画の一部改定を行いました。

（７）再エネ設備導入ポテンシャル調査事業

公共施設からのCO₂排出量の削減を図るため、地球温暖化対策推進計画（事務事業編）に基づき、再生可能エネルギー導入のポテンシャル調査を行いました。

対象：13施設（浜益支所ほか）